

教科・科目	対象学年	単位数	教科書	使用教材	
数学・数学 I	1・2	4	新編 数学 I (東京書籍)	ニュージャスト 新編数学 I (東京書籍)	
科目の概要と目標	「数と式」、「集合と論証」、「2次関数」、「図形と数量」および「データの分析」について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすと共に、数学的な見方や考え方の良さを認識できるようにする。				
単元	学習内容	到達度目標			
【数と式】 式の計算 実数 1次不等式	整式	<ul style="list-style-type: none"> 整式についての基本的な事柄のうち、整式の成り立ちと整理のしかたについて理解することができる。 整式を1つの文字に着目して整理することができる。 指数法則を使い、整式の乗法を求めることができる。 乗法公式の意味を理解し、それを用いて式を変形することができる。 因数分解の公式の意味を理解し、それを用いて式を変形することができる。 因数分解の公式を、いろいろな問題に適用することができる。 数を実数まで拡張することの意義を理解することができる。 実数が直線上の点と1対1に対応していることなどを理解することができる。 平方根について復習し、簡単な根号を含む式について、その四則計算ができる。 分母が平方根を含む多項式の場合の有理化について、確実に理解し式を変形することができる。 無理数は私たちの身のまわりで実際に見られる数であることを実感させる。 不等号と不等式の意味を理解し、身のまわりの数量の間の大小関係を不等式で表すことができる。 不等式の基本性質について知り、不等式と四則演算との関係を正しく理解し、適切に用いることができる。 不等式の性質を基にして、1次不等式を解くことができる。 身のまわりの事象の中から、1次不等式に関連する問題を解くことができる。 連立不等式についてその意味と解、および、その解法を理解し、活用することができる。 			
	整式の加法・減法・乗法				
	因数分解				
	実数				
	根号を含む式の計算				
	課題学習 不等式の性質				
	1次不等式 1次不等式の応用				
	【集合と論証】 集合				集合
	命題と論証				命題と条件 論証
	【2次関数】 2次関数とそのグラフ				課題学習 関数 2次関数 2次関数の最大・最小 2次関数の決定 2次方程式 2次関数のグラフとx軸の共有点 2次不等式
2次方程式と2次不等式	2次関数の決定 2次方程式				
【図形と数量】 鋭角の三角比	課題学習 直角三角形と三角比 直角三角形の辺と角 三角比の相互関係 三角比と座標				
三角比の拡張	三角比の性質 正弦定理 余弦定理				
三角形への応用	三角形の面積 空間図形と三角比 相似と計量				
【データの分析】 データの整理と分析	課題学習 データの整理 データの代表値 データの散らばり				
データの相関	相関 相関係数				